

浦幌アイヌ協会

カムイノミと イチャルパ

北海道大学からの
返還遺骨を慰霊する

2017年8月20日(日) 10:00 - (雨天決行)

北海道大学からの返還遺骨を慰霊するカムイノミとイチャルパ

会場 浦幌町浜厚内生活館 浦幌町字チプネオコッペ 1-22 ☎ 015-578-2235

主催 浦幌アイヌ協会 ☎ 015-578-2246 (差間正樹会長)

協力 コタンの会、北大開示文書研究会、アイヌ遺骨返還訴訟弁護団



浦幌アイヌ協会

北海道大学からの返還遺骨を慰霊するカムイノミとイチャルパ

2017年8月20日(日曜) 浜厚内生活館

10:00 カムイノミ(カムイへの祈り)とイチャルパ(祖先を慰霊する儀式)

11:40 帯広カムイトウウポポ保存会による舞踊

- カムイノミは関係者のみで執りおこないます。一般の方は参列できません。
- 路上駐車はできません。飲酒運転は絶対にしないでください。
- 食事のご用意はありません。
- 会場では主催者スタッフの指示に従ってください。厳粛な儀式の平安を乱すような行為の方には退場をお願いする場合があります。

発掘を受けた大勢の遺骨が、83年ぶりにふるさとの地へ

北海道大学の「アイヌ納骨堂」(札幌)には、浦幌町内から持ち出された、少なくとも76人の遺骨が留め置かれています。大半は、1934年(昭和9年)、同大学医学部が愛牛地区のアイヌ墓地から持ち去っていったものです。

私たち浦幌アイヌ協会による返還請求訴訟が今年3月22日、札幌地裁で和解に達し、被告・北海道大学は、これらの遺骨を当協会に返還することになりました。



協賛金を受け付けています。どうぞご支援をお願いします。

郵便振替02750-3-71188(浦幌アイヌ協会)

郵便振替02730-2-102357(コタンの会)